地域医療連携室だより

https://www.misugikai. jp

社会医療法人 美杉会
男 山 病 院

令和5年度　第2号

令和5年8月発行

新任医師のご紹介

ほりい　　ゆうじ

■整形外科（医員）　**堀井　優志**

久留米大（2019年卒）

〇日本整形外科学会専門医

◆外来診療担当

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●				

この度、男山病院で六月から常勤医として赴任することになりました、整形外科の堀井と申します。大学は福岡県ですが、もともと京都市内が地元で、学生時代から地元で働きたいという漠然な思いを抱えておりました。今回男山病院へ就任でき、大変嬉しく思います。
開業医である父の背中を見て育った影響もあり、大学時代までは自分も何となく内科医だろうと思っていました。しかし、研修医の頃に出会った先生方の働きぶりに感銘を受け、また腰や膝を始めとする全身の痛みに悩んでおられる方々がいかに多く、需要の高い診療科であるかを思い知らされ、最終的に整形外科に進むことに決めました。
日々思うことは、例えば関節の痛みが続いていた方が、手術などの治療により、劇的に改善するのを目の当たりにできるので、非常にやりがいのある仕事だと実感しています。
臨床医としてはまだまだ経験も浅く、未熟者ではありますが、整形外科疾患や体の痛みに苦しんでおられる皆様に少しでもお役に立てる様、日々精進して参ります。とうぞよろしくお願い致します。

泌尿器科外来よりお知らせ

佐藤病院　泌尿器科　擣木医師退職に伴い、外来診療担当を変更致しました。
別紙、外来診療担当表をご参照ください。

	月	火	水	木	金	土
午前	日浦	日浦	日浦	西村	擣木	吉田

⇒

	月	火	水	木	金	土
午前	日浦	日浦	日浦	日浦	日浦	吉田

社会医療法人美杉会　男山病院　地域医療連携室

日本医療機能評価機構　認定病院

〒614-8366　京都府八幡市男山泉１９番地

■ 診療・検査のお申込みについて
地域医療連携室（右記番号）までご連絡ください。

■ 受付時間
月・火・金　9時～１９時
水・木　　9時～１７時
土　　9時～１２時

直通電話
075−983−0076
専用FAX
075−983−0091

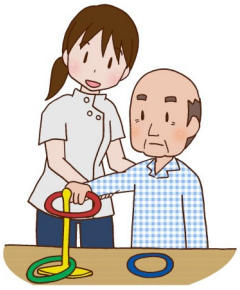
【E-Mail】chiiki-otokoyama@misugikai.jp　【URL】https://www.misugikai.jp

回復期リハビリテーション病棟

　コロナウィルスが5類に移行され、5/8から面会制限が緩和されています。
ここ数年コロナの影響でリハビリを行っている姿を家族の方が見る機会がなくなり、退院するまでどれだけ動けているのか、入院前の生活に戻れるのか不安に感じるご家族の方が多かったと思います。面会制限が緩和された事で、面会時にリハビリの様子を一緒に見ていただくことが可能となりました。実際にリハビリの様子を見ていただく事で退院後の生活のイメージをご家族の方も一緒に持ちやすくなるのではないかと考えています。
リハビリをご家族の方に見てもらうことで患者さん自身の励みにもなると思います。
また5類に移行されたことから退院前訪問も再開しています。退院前に患者さんの自宅へ患者さんと一緒に訪問し、自宅の中で動作の確認を行っています。その上で退院までの期間に自宅を想定したリハビリを行ったり、入院中の環境を設定して動作訓練を行ったり、自主トレーニングを行ったりして、退院後スムーズに自宅での生活へ戻る事を目標に他職種と連携して進めています。今後もリハビリテーション病棟チームが一丸となり患者さんが元の生活に戻り、充実した生活が送れるよう全員で協力していきたいと思っています。

リハビリテーション部　科長　藤井寛史

〈現在の回復期リハビリテーション病棟〉

　5／8以降　面会制限が緩和され、ご家族の方の面会が行われています。ただし、時間や年齢など、制限がありますので、事前にご確認ください。面会は、リハビリしている所を見学されたり、洗濯物を持ってこられたりと様々です。また、主治医の許可のもと、自宅退院に向け試験外泊や外出、自宅訪問なども行っています。以前同様、自宅復帰に向け、ご自宅の玄関やトイレ・浴室の状況を写真で確認したり、リハビリ中の患者さんの動画をご家族に見ていただく事も継続しています。日中、折り紙や塗り絵など行ってもらい、月ごとのデイルームの飾り付けや作品の掲示も行っています。1日でも早く、住み慣れた環境へ退院していただけるよう他職種連携しながら協力させていただいています。入院に際しては、リハビリ意欲があり、長時間のリハビリが可能な方、対象疾患など決まりがありますので、ご希望の際は、まず地域医療連携室にご相談ください。

回復期リハビリテーション病棟　師長　徳保広美